

令和元年度第3回山北町まち・ひと・しごと創生推進会議 議事録

日時 令和2年3月26日(木)
午前10時から
場所 山北町役場401会議室

1 開会
(略)

2 会長あいさつ
(略)

3 議題 (資料1)

(1) 山北町第2期人口ビジョン・総合戦略(案)について

事務局より説明

- ・3月16日、議会全員協議会にて説明。
- ・3月25日までパブリックコメントを実施。特に意見はなし。
- ・第2回会議でお示した案からの修正等なし。

委員 今回計画を策定し推進していくわけだが、まずは町民に限らず広く周知していくことが重要である。その中で出てきた意見を基に方向性を見直し、軌道修正していくことも重要になってくるのではないか。

事務局 ホームページや広報にて周知していく。また、今後もこのメンバーにて年1回ほど会議を開催し、評価していただく場を設けていく予定なので、ぜひ皆様の意見も聞かせてもらい、場合によっては内容を再考し、軌道修正もしていきたいと考えているので、引き続きお願いしたい。

委員 会議を通し、だんだん課題も整理されてきたと思う。町の観光面に対する施策については評価できるものだが、観光客の増加人数やアンケート結果等、数値を用いてより具体的に分かりやすく評価できるようにしていくことができると良いと思う。

会長 役場の視点だけではなく、外部の方の考え方が大変参考になるので、そういった視点もどんどん取り入れていきたい。

事務局 洒水の滝遊歩道について、2年後には遊歩道が完成している予定なので、完成後はカウンターを設置して、具体的な観光客数を数値目標として設定していきたいと考えている。

会長 観光はもちろんだが、公共交通の問題が大きな課題となっている。この問題に観光客もセットで検討していくかどうかだが、まずは地域住民のための移動手段考えたい。現在は循環バスを運行しているが、例えば清水・三保地区に住民を対象としたコミュニティバスの導入もいいかと思っている。観光客の為の交通手段は、ある程度民間会社の戦略で検討し

てもらいたいと考えている。

委員 人口減少が進む中、定住対策には住みやすさが重要となってくる。山北町はいい定住対策事業を実施していると思うので、観光情報も含めて、町民以外にもより広くPRをしていてもらいたい。

会長 人口の総数が少なくなる中で、近隣の市町村で取り合っていくのはどうかという議論もある。全体の総数を増やしていくのは国レベルの施策が必要となってくる。しかし、町としても魅力をアピールして、どんどん人を呼び込んでいきたい。皆さんにも協力をお願いする。

委員 「山北高校との連携」については、総合戦略全体に踏み込んで関わっていくことができると思っている。今は高校1年生から町のことについて研究をしており、授業のアンケートを見てもどんどん興味が出てきている。教育方針として、地域人材育成を掲げ、一人一人が将来活躍できるような人材となることを目指している。交通の問題は大きな問題である。生徒からは、我々の思いつかない発想が出てくるので、そういった問題を考える場にも高校生もどんどん取り込んでいてもらえるとありがたい。

事務局 山北高校との連携は今年度より始まり、来年度から2年目となる。取り組みを推進していきたいので、よろしく願いしたい。

会長 交通の問題はもちろん重要である。ご存じのように御殿場線も荒天の際はすぐに止まってしまう。今後、裾野市にトヨタの街ができると御殿場線にも変化が出てくるかと思うので、期待したい。

委員 交通に関して、自転車用の道もぜひ整備してもらいたい。特に生徒が多く通学に利用している山北高校から大口橋にかけての道が細いので改修をお願いしたい。

会長 ご意見の箇所は県道であり、現在工事も進んでいる。また、松田方面への町道の整備も別に進めている。時間は掛かるが順次対応していきたい。

委員 山北学園には、現在700人ほどの生徒がおり、来年度には1,000人ほどの生徒数となる見込みである。15～18歳の若者中心の生徒がスクーリングに来ており、好意的に体験学習に取り組んでいる。終了後にはアンケートやレポートも提出してもらっているので、そういった観点を踏まえた提案も今後できるかと思う。

事務局 関係人口との考え方もあり、スクーリングで来てもらい、町の良さを知ってもらい、どこかで定住に繋がるとありがたい。

会長 地元の宿泊施設も大変喜んでしていると聞いている。町も引き続き協力していくので、今後もぜひよろしく願いしたい。

委員 現在、台風の復興にも取り組んでいただいている最中で大変かと思う。山北町は観光もだが、様々な支援が多くて良いと思う。併せて企業誘致もしており、金融機関としては、企業の意見を聞き、様々な取り組みを繋げていきたいと思っている。

会長 日ごろからイベント等にも積極的に参加をいただいております、ありがたい。地元密着型ということで今後も協力をお願いしたい。

委員 前回の会議以降に協定を結んだと聞いているが、そういったものは反映していないのか。

事務局 御殿場市と関係人口の創出と拡大に向けた協定を結んだところである。総合戦略にも関係人口の項目があるので、そこに加えられるか確認し、可能であれば反映していく。

- 委員 人口減少が進む中、関係人口を増やしていくことは重要となってくる。観光や農業、林業等様々な観点から、全体的に盛り上げていくことが大事である。関係人口なら、観光農業もいいかと思う。金融機関としても様々な取組みを支援していきたい。
- 会長 品川区からは農業、川崎市からは林業に来ている。まだまだ取組みが知れ渡っていないので、さらに広く周知をしていきたい。
- 委員 御殿場市との協定の話もあったが、それ以外にも足柄上郡1市5町で観光協定というのもいいのではないかと思う。関係人口はまだ工夫して取り組んでいく余地があると思う。
- 会長 その通りだと思う。その為にも、本日出席していただいている皆様には、町のこともっと知ってもらいたい。知ってもらうことで、様々な連携に繋げていくことができると思う。町も更にPRし、よく知って貰えるようする。そうした中で、新しい繋がりができ、新しい流れができることも期待したい。
- 委員 高校生に係る意見は非常に興味深かった。我々もアルバイトの若者の意見がとても参考になっている。町にとってもいいと思うので、ぜひ検討してもらいたい。
- 事務局 町では、TwitterやInstagram等を始めたが、なかなかフォロワー数も伸び悩んでいる。このようなSNS関係では特に高校生の活躍や影響力には期待できるかと思うので、今後協働での取組みも考えていきたい。
- 会長 もともとこの地方創生は、東京への一極集中を抑える為に始まった。町も少しずつでも取組みを進め、いつかは実を結ぶことに期待したい。本会議の委員の選出については、今年度からより多くの民間の方に参画をいただいた。町の本気度が見えない等、厳しい意見もいただいたところであり、町もPR等更に努めていきたい。

⇒ 山北町第2期人口ビジョン・総合戦略（案）について、全員承認。

※今年度1回、2～3月に会議を開催。引き続きの協力を依頼した。

4 閉会

以上